内分泌学検査

（ ）は
保存温度

	項目コード	項目名	採取容器	必用量	検査方法	基準値	区分 実施料	報告 日数	備考	外注先
膵・消化器関連	2020 4G010	**インスリン** IRI 4G0101000023051	1 全血容器（茶）	血清 0.5（冷蔵）	CLIA法	2.2～12.4 μU/mL	**生化Ⅱ** 100	3～5	溶血検体検査不可 負荷コードは下記参照	3
	2733 5G360	**インスリン抗体** 5G3600000023007	1 全血容器（茶）	血清 0.5（冷蔵）	RIA法	0.4未満 U/mL	**免疫** 107	3～5		3
	2030 4G020	**C－ペプチド** CPR 4G0201000023099	1 全血容器（茶）	血清 0.5（冷蔵）	ECLIA法	22.8～155.2 ng/mL	**生化Ⅱ** 105	3～5	負荷コードは下記参照 ＊1	3
	1710 4G020	**C－ペプチド（尿）** CPR 4G0200000004051	5 尿スピッツ	蓄尿 1（冷蔵）	ECLIA法	22.8～155.2 μg/day	**生化Ⅱ** 108	3～5	負荷コードは下記参照　＊1 蓄尿は安定化剤を入れ冷所で保存し、蓄尿量を記入ください	3
	2798	**HOMA－IR** 3D900000002391901	1.3 全血（茶）血糖（灰）	血清 0.5（冷蔵）	計算法	下記参照			インスリン（項目コード2021）・空腹時血糖（項目コード2001）の同時依頼が必要です 計算式は下記参照	0
	2799	**HOMA－β** 3D905000002391901	1.3 全血（茶）血糖（灰）	血清 0.5（冷蔵）	計算法	下記参照			インスリン（項目コード2021）・空腹時血糖（項目コード2001）の同時依頼が必要です 計算式は下記参照	0
	2802	**インスリン分泌指数** Insulinemic Index 3D915000002391901	1.3 全血（茶）血糖（灰）	血清 0.5（冷蔵）	計算法	下記参照			インスリン（項目コード2021）・インスリン負荷30分（項目コード2022）・空腹時血糖（項目コード2001）・血糖負荷30分（項目コード2002）の同時依頼が必要です 計算式は下記参照	0
	2800	**CPRインデックス** CPI,Cペプチドインデックス 3D910000002391901	1.3 全血（茶）血糖（灰）	血清 0.5（冷蔵）	計算法	下記参照			血清Cペプチド（項目コード2030）・空腹時血糖（項目コード2001）の同時依頼が必要です 計算式は下記参照	0
	2801	**SUIT** Secretory Units of Insulin in Transplantation 0	1.3 全血（茶）血糖（灰）	血清 0.5（冷蔵）	計算法	下記参照			血清Cペプチド（項目コード2030）・空腹時血糖（項目コード2001）の同時依頼が必要です 計算式は下記参照	0
	2671 4G030	**膵グルカゴン** 4G0300000022023	11 アプロチニンEDTA	血漿 0.5（凍結）	EIA法	8.8～45.2 （空腹時） pg/mL	**生化Ⅱ** 150	3～5	溶血は低値の影響があります ＊2	3
	1375 5G340	**抗GAD抗体** 5G3400000023023	1 全血容器（茶）	血清 0.6（冷蔵）	EIA法	5.0未満 U/mL	**生化Ⅱ** 134	3～5		3
	1472 5G342	**抗IA－2抗体** 5G3420000023023	1 全血容器（茶）	血清 0.4（冷蔵）	EIA法	0.6未満 U/mL	**生化Ⅱ** 213	3～5	＊3	3

＊1 **C-ペプチド** 同時に血液及び尿の両方の検体について測定した場合は、血液の場合の所定点数のみを算定する。
＊2 **抗GAD抗体** すでに糖尿病の診断が確定した患者に対して、Ⅰ型糖尿病の診断に用いた場合又は自己免疫介在性脳炎・脳症の診断に用いた場合に算定できる。
＊3 **抗IA-２抗体** すでに糖尿病の診断が確定し、かつ、抗GAD抗体の結果、陰性が確認された患者に対して、Ⅰ型糖尿病の診断に用いた場合に算定する。なお、算定するに当たっては、抗GAD抗体の結果、陰性が確認された年月日を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

○負荷コード一覧　空欄のコードはお問合せ下さい

	前	30分	６０分	９０分	120分	150分	180分	240分
血糖	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	
尿糖	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	
インスリン	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	
CPR	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038
CPR（尿）	1710							

○インスリン分泌の指標となる検査

項目コード	項目	評価対象	基準値	計算式
2798	HOMA-IR	肝臓のインスリン抵抗性	2.5以上：インスリン抵抗性	空腹時インスリン×空腹時血糖÷405
2799	HOMA-β	インスリン分泌能	40%以下分泌能低下	空腹時インスリン×360÷（空腹時血糖-63）
2802	インスリン分泌指数	インスリン分泌能初期分泌能	0.4未満：インスリン初期低下目安	（インスリン負荷30分-インスリン空腹時）÷（血糖負荷30分-空腹時血糖）
受託不可	Matuda index	全身のインスリン感受性	1.6以下：インスリン抵抗性（負荷試験より計算）	1000÷√（空腹時血糖値×空腹時インスリン×負荷中の平均血糖値×負荷中の平均インスリン）
2800	CPI（CPRインデックス）	インスリン分泌能	0.8～1.0：インスリン療法検討の境界線 0.8以下：インスリン療法を要することが多い	空腹時血清Cペプチド×100÷空腹時血糖
2801	SUIT	インスリン分泌能	20～23以下：インスリン	1500×空腹時血清Cペプチド×100÷（空腹時血糖-61.7）